

国関整霞湖環17号

平成30年11月5日

NPO 法人アサザ基金

代表理事 飯島 博 様

国土交通省霞ヶ浦河川事務所長

辰野 剛志



アサザを全滅させた霞ヶ浦水位運用試験の中止を求める申し入れに関する回答

平成30年10月1日付け申し入れについて、下記のとおり回答します。

記

1. 霞ヶ浦水位運用試験（冬季の水位上昇管理）の実施を中止すること。
2. 逆水門の管理を見直すこと。

回答

霞ヶ浦の水位は、利根川や霞ヶ浦の流況、海水（塩水）の遡上状況等により、常陸川水門の操作で管理しております。

霞ヶ浦の水位運用は、水利用と湖の水辺環境との共存を模索するために、降雨状況を踏まえ目標水位に運用幅を持たせ、必要以上の水位上昇を極力抑えるようきめ細かな運用を実施しているところであります。

引き続き、関係機関と連携し、河岸植生帯保全に努めて参ります。